

第4号

# コミスクみどり

令和4年12月発行  
伊丹市立緑丘小学校  
学校運営協議会  
会長 林 幹郎

## コミュニティ・スクールとは？

「学校運営協議会」が設置された通称として、「コミュニティ・スクール」と呼ばれています。「学校運営協議会」は、保護者や地域の皆さん、有識者などから構成され、学校運営に意見を述べたり、基本的な方針を承認したりすることができます。

地域と学校が「元気」になる、地域の子どもを地域で育て、「地域とともにある学校」であることがコミュニティ・スクールの目指すところです。



## 令和4年度学校運営協議会の皆さんです！

会長	林 幹郎 (SC21 みどり会長)	
副会長	徐 彰宣 (PTA 会長)	
委員	山形 晴子 (元小学校長)	桑岡 邦裕 (民生・児童委員)
	中村 和年 (下河原自治会長)	秋山 勝敏 (自治協議会会長)
	山本 哲郎 (土曜学習コーディネーター)	井村 正明 (みどり OTON-A 会代表)
	林田 佳子 (東中学校教頭)	徳田 達郎 (教頭)
CSディレクター	川崎 法子	



## 第1回学校運営協議会が開催されました

6月8日(水)、緑丘小学校多目的室にて第1回学校運営協議会が開催されました。緑丘小学校はコミュニティ・スクール4年目となります。

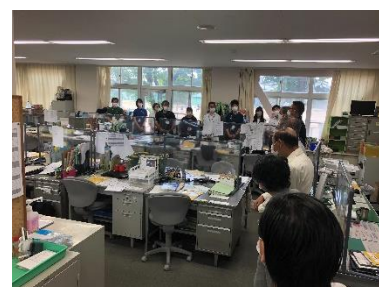
第1回の会議では、「今年度の予定」「子どもたちの様子」「令和4年度 学校経営方針」についての説明を受けて、今年度の取り組みの確認を行いました。

そして、今後の活動、懸案について協議を行いました。

その他、委員の皆さんには、

「緑丘小学校職員との顔合わせ」、

「授業参観」をしていただきました。



## 学校運営協議会委員の皆さんからのご意見・ご質問



- ・先生方との顔合わせは、距離を縮めるきっかけとなり良かったと思う。
- ・緑丘小学校のHPの更新頻度が高く、とても見やすく分かりやすくて良い。
- ・校長先生、教頭先生の「緑丘小学校区を外に発信していこう！」という理解力は本当に有難く、一緒に地域を運営していくにあたり非常に動きやすく、良い関係が築けていると感じている。

・「タブレットいじめ」は実際に起こっているのか？

(回答) 他校では起こっていると聞いている。本校でも、先手を打とうということで、昨年度の夏、職員がネットトラブル、情報モラルについての夏季研修(現警察官の方による講演)を受けた。11月にはPTAの方にも同じ内容の講座を受けてもらった。児童もこの1学期に情報モラルの学習をした。未然防止に努めようとしている。



## 夏期特別支援教育研修会に出席しました

8月23日(火)、教職員の夏期研修に学校運営協議会委員も出席してきました。内容は、スクールカウンセラー高橋哲先生による「ストレスチェックの分析」についての講座と、校長先生による「全国学力テスト分析」についてでした。

高橋先生は、「子どもたちと話し、そばにいるよと伝えること」を大切にされており、子どもに自分が安全だと感じてもらう環境を作られているそうです。スクールカウンセラーの業務、ストレスの蓄積と症状のお話、とても勉強になる内容ばかりで、教職員の方々も熱心に講座を受けていました。



## 旗当番ありがとうございます

地域の方々にご協力をいただき、丸2年が経ちました。現在25名程の方が、無理のない程度に見守ってくださっています。親切の輪が広がっていけば有難いです。地域の方から、嬉しい声が届いています！

○子どもたちへの元気で明るい声かけ活動は、健全で安全な楽しい一日の始まりであり、地域の喜びでもあります。

○「おはようございます！」という声に朝から元気をもらっています。

○ある雨の日、背中が濡れてしまった私の背中を触って「風邪ひかないようにね！」と優しく声をかけてくれたことが印象に残っています。

その言葉が嬉しくて、元気をもらい感謝の気持ちでいっぱいになりました。

